三重県の NPO を応援する情報誌 リーザー

2017
2017年3月25日発行通巻220号

みえ市民活動ボランティアセンター
みなさま。5年間末ります。

みなさま。5年間ありがとうございました。 「日日の活動」



みえ市民活動 ボランティア ヤンタ-

みなさま。5年間ありがとうございました!





平成 24 年 4 月 1 日から、みえ県民交流センターの指定管理者が NPO 法人 みえ NPO ネットワークセンターになっ て 5 年が経ちました。実は、三重県と指定管理者の契約期間は 5 年なのです。これもひとえに皆様のお陰です。 ありがとうございます!そこで今回は、県民交流センターの中でも指定管理者の活動のメインとなっている「み え市民活動ボランティアセンター」で行ってきたさまざまな事業をダイジェストで振り返ってみたいと思います。



施設の管理運営

アスト津3階のみえ県民交流センターの施設管理・運営を行っています。

その中にある「みえ市民活動ボランティアセンター」では、三重県内の NPO、企業、行政 の方へ場所や備品の貸し出しを行っています。場所の貸し出し以外に、チラシやポスター の掲示、図書や各種資料の設置、相談対応なども行っています。利用者アンケートを取っ たり、外部評価委員を設置したりして、利用しやすい施設への改善にも努めました。

平成 24 年度 63,121 人 平成 25 年度 64,993 人 平成 26 年度 61,779 人 平成 27 年度 63,946 人 平成 28 年度 60,000 人

平成 24 年度 338 件 平成 25 年度 102 件 平成 26 年度 203 件 平成 27 年度 136 件 平成 28 年度 100 件

※平成 28 年度のみ 3 月 10 日現在の予想



県内 NPO の組織基盤や知識・技術の向上を

参加者



グレードアップセミ

目的としてセミナーを毎年度開催しました。



平成 24 年度

- ・NPO 法人会計基準 個別スキルアップセミナー 平成 25 年度
- ・認定 NPO 法人の申請と運営を考える
- ・一度はホンキで挑戦してみたい団体のための助成金 ヤミナー
- ・ホンキで寄付を集めて活動を広げたい団体のための 寄付セミナー

平成 26 年度

- ・リアル助成金講座
 - ・団体のリーフレットを作ろう!
 - ・ぎふ NPO センターさんから学ぶ

平成 27 年度

- ・クラウドファンディングで地域を、盛り上げる!
- ・リアル助成金講座 2015 年度版
- ・融資を通じて、人と地域をつなげ、持続可能な組織に していく

平成 28 年度

- ・『お金の地産地消白書 2014』を読む会 in 三重
- ・稼ぐ NPO になる! OKa-biz から学ぶビジネスセンス
- ・金融機関の「力」の引き出し方

人材育成セミ

NPO の人材育成に関するセミナーを開催しま した。

参加者

平成 24 年度

- ・地域に眠る資金の有効活用を提案できる支援者になろう
- ・暗闇の中で学ぶ"誰かを支援するときに大切にしたい
- ・ドラッカーのマネジメントで"想いが実現できる" 組織に変える

平成 25 年度

- ・お金がない! 会員がいない! を解決するヒント勉強会
- ・市民活動・NPO の活動の見せ方・広げ方
- ・住民同士がささえあう絆づくりのヒントとは? 平成 26 年度
- NPO 会計サポーター養成講座
- ・住民同士がささえあう地域づくりとは?

平成 27 年度

- · NPO 会計相談会
- · NPO 会計勉強会
- ・NPO 法人会計基準取り入れ講座 平成 28 年度



- ・「SHO ガッコウ」勉強会
- ・ソリマチ「会計王」使い方講座





市民活動·NPO 月間

三重県では平成 25 年度から毎年 12 月を「市民活動・NPO 月間」と定め、県内各地の中間支援組織や NPO 法人と連携し、市民活動・NPO の普及・啓発に取り組んでいます。















4年間で… 70企画開催 6,000 人が参加

調査・研究

平成 25 年度~平成 27 年度に、三重県内の中間支援機能の実態調査と、その報告を行いました。

報告書の概要版は、みえ市民活動ボランティアセンターホームページの平成 27 年度事業より閲覧することができます。

また、平成 28 年度には、NPO 向けのセルフチェックシートを 作成しました。

※セルフチェックシートは、ニュース作成時点では未完成。

協創シンポジウム









NPO、行政、企業 等多様な主体が 協働し、新しい価 値を生み出した 事例等を基に、関 係者によるシン ポジウムを「市民 活動·NPO 月間」 の一環として開 催してきました。 平成 28 年度には 「NPO 見本市」と 題して、NPOの ブース出展や仮 想通貨の投票も 行いました。







市民活動団体データベースの更新

各市町の市民活動センター、社会福祉協議会、行政の協力を得て、三重県全体の市民活動団体が検索できる「Mナビ」システムの運営と更新を行いました。

平成 24 年度

平成 25 年度

2,686 団体 2,893 団体

平成 26 年度

2,925 団体

平成 27 年度

3,028 団体

4年間で

※平成 28 年度は集計中のため掲載しておりません。

市民活動・ボランティアニュースの発行

毎月1回、1万部、市民活動・ボランティアニュースを発行しました。 平成26年7月までの特集は団体のインタビュー記事でしたが、平成26年8月からは毎号テーマを決め、それに関する内容を掲載しました。その他に、 県内各地の団体や助成金情報、イベント告知などを掲載しました。





現在の 「READER」と いうタイトル になったのは、 平成26年8月 から



国際貢献ダイレクトリー

県内で国際的な活動を行っている団体(NGO、多文化共生、NPO、日本語教育、民族団体など)を把握し、その一覧を作成しました。





vol.1~vol.3まで 発行。 vol.3 はクラウド ファンディング で作成資金を集 めました。

多文化共生理解イベント

多文化共生社会の実現に向けて、文化や習慣の違いを知る機会となるイベントを他団体との連携・協力により開催しました。 このイベントは、さまざまな団体と実行委員会を形成し、企画 運営しています。















地域コミュニティ講座

多文化のコミュニティのあり方などを紹介し、国際理解を進める講座も開催しました。

平成 24 年度

- ・フランス流ソーシャル活動
- ・現代ベトナム事情

平成 25 年度

- ・日の没する国・モロッコから
- ・3 大学留学生による異文化理解トーク 平成 26 年度
- 国際交流員とディスカッションしよう!平成 27 年度
- ・フィリピンを知ろう! 平成 28 年度

・~英語で聴く~ ニューヨークのハナシ









中間支援組織のあり方研究会

三重県内の中間支援組織が集まり、中間支援組織のあり方などについて話し合いを行いました。











平成 24 年度

- 市民活動にお金を生み出すためには
- NPO と行政との 協働を効果的に 進めるには
- 平成 25 年度
- ・NPO は何をやっているの?
- ・NPO の財源と中間支援組織
- ・民と民(NPO と地縁組織・企業) をつなぐためには
- NPO が社会を変える~政策提 言機能をどう果たすのか
- ・三重県中間支援組織実態調査 の結果分析と今後の展望

平成 26 年度

- ·三重県内中間支援団体 機能調査報告&研究会
- ・中間支援団体のあり方 に関わる研究会

平成 27 年度

- ・企業がもとめる NPO へ の期待と役割
- ・三重県の NPO 及び中 間支援組織に関する意 見交換会
- ・東紀州における中間支 援に関する意見交換会

平成 28 年度

- ・中間支援のあり方研究会 社協×NPO
- ・社協・NPO・中間支援組織 合同勉強会~情報~
- ・社協・NPO・中間支援組織 合同勉強会~防災・災害支 援~

NPO 相談

常時、NPO に関する相談は受け付けていますが、それにプラスしてさまざまな取り組みを行いました。

平成 24 年度

「NPO なんでも相談」

相談内容の一部を抜粋して 市民活動ボランティアニュースに 掲載しました。









県内中間支援組織のネットワーク構築

三重県内の中間支援組織のネットワーク構築をし、勉強会や交流会を行いスキルアップを図りました。



- ・中間支援組織及び市民活動(支援センター)スタッフ交流会
- ・市民活動センター・中間支援団体スタッフ研修・交流会
- ・ 県内中間支援組織への個別支援
- ・みえイーパーツリユース PC 寄贈プログラム
- ・「チラ-1」コンテスト





県外の中間支援組織との取り組み

県外の中間支援組織や NPO/NGO と一緒にさまざまなことに取り組みました。







SHO ガッコウ

三重の若者同士がつながり 1人1人の個性が認められ、 周りの目を気にすることな く夢を語り、それに向かっ て進むことができる社会の

実現に向け、平成 28 年度から「SHO ガッコウ」プロジェクトが始動しました。28 年度は全 9 回の勉強会が行われました。



企画づくりをまなぶ







いな江事: LGDI のと



知りたい!世界の〇〇



アのマチをファントの変える



※9回目のみニュース作成時点では開催されていないのでチラシを掲載

その他取り組み



東海労働金庫から お預かりした寄付 金を、三重県内で 子どもに関する活 動をしている団体 に寄付をする仕組 みです。



アスト津 3 階に設置してあるコーヒーマシーンでコーヒーを飲んでいただくと、売り上げの一部が県内の市民活動団体に寄付されます。

ダイジェストで見ていただきましたが、いかがだったでしょうか。改めて振り返ってみると、多くの方にご協力、ご参加いただき、たくさんの取り組みを作ってきたなぁと感じました。平成29年4月からも、私たちみえNPOネットワークセンターが、指定管理者として継続することとなりました。三重県のNPOのために頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

INFORMATION

みえ市民活動ボランティアセンター からのお知らせ

平成29年4月1日より、NPO法人みえNPOネットワークセンターが、2期目となる「みえ県民交流センター」の指定管理者を担うこととなりました(指定管理者の1期は5年間)。

それに伴い、以下の内容が変更となります。

みなさまにはご不便や、ご迷惑をおかけする部分もありますが、何卒、ご理解・ご協力の程、よろしく お願い申し上げます。

情報誌「READER」の 発行回数が変わります

READER

毎月1回発行していた情報誌「READER」ですが、内容の充実を図るため、平成29年度より季刊誌として、3カ月に1度の発行となります。発行部数(1万部)や設置場所はこれまでと変わりません。

ページ数は、これまでの8ページから、倍となる16ページを予定しています。

少しでも多くの方に NPO のことを知っていただき、NPO で活動されている方にとっても役立てていただける情報誌となるよう制作していきたいと思います。

図書コーナーの充実を図ります

平成 29 年度より、図書・資料コーナーの充実を図り、「三重県で一番、NPO 関連の本や資料がそろっている場所」を目指します。それに伴い、現在、設置している「交流スペース 9」がなくなります。

利用料金の変更も含め、現在の交流スペースをより利用 していただきやすい形に改善していきたいと考えており ます

ご不便・ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りま すようお願い申し上げます。

三重の NPO の活動に助成または 寄付ができる基金の仕組みを作ります

三重の NPO のみなさまにご活用いただき、地域の課題解決を促進するための基金の設置を計画しております。 平成 29 年度~30 年度を準備段階とし、平成 31 年度の設置を目指しております。

施設の利用料金、事前予約、 団体区分などが変更となります

みえ県民交流センターも開館から 16年となり、施設や 備品の老朽化が目立つようになりました。そこで、皆さ まがより良い活動ができるように、現状の施設予約の ルールの一部変更や、施設や備品の修繕費を賄うため、 施設料金の一部変更を行います。

ご利用の皆さまには大変ご負担をお掛けいたしますが、何卒ご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※8月1日以降に予約(申請)受付分から適用となります。

●団体区分が変更となります

いままでの団体区分	新しい団体区分
· 非営利 I · 非営利 I · 営利	· 非営利 · 営利

●予約期間が変更となります

全ての団体が全ての施設を 6 カ月前から 予約できるようになります。

●利用料金の変更

いままでの料金	新しい料金
交流スペース A ・非営利 I ···1,540 円 / 時 ・非営利 I ···無料 ・営 利···5,140 円 / 時	交流スペース A ・非営利 I …300 円 / 時 ・非営利 I …300 円 / 時 ・営 利…2,040 円 / 時
ミーティングルーム ・非営利 I …300 円 / 時 ・非営利 I …無料 ・営 利…1,020 円 / 時	ミーティングルーム ・非営利 I …300 円 / 時 ・非営利 I …300 円 / 時 ・営 利…1,020 円 / 時

SHO ガッコウ ~第9回講座報告~

3月15日に第9回講座『地球環境カードゲーム「マイ アース」体験会』が終了しました!鈴木孝廣さん(元「名 大マイアースの会」代表)をゲストにお迎えし、環境を 学べるボードゲームを体験しました!ゲームを通して今 の地球環境の状況や生物多様性、人間活動が環境に与え る影響などに触れることができ、楽しみながら環境問題 を学ぶきっかけとなりました。

詳細は HP をチェック!

http://mieshoggakkou.jimdo.com/





~ SHO ガッコウメンバー募集中!~

※ SHO ガッコウは、三重の若者同士がつながり、1人 1人の個性が認められ、周りの目を気にすることなく自 分の夢を語り、それに向かって進むことができる社会の 実現に向け活動を行っています。普段出会う機会がない 人たちとつながるきっかけをつくります。メンバーは随

来年度以降の予定は決定次第、HP に掲載します!

対象: ①三重県に在住または通学・通勤している 18~ 35歳くらいの方

> ②若者の自主性を尊重した応援をしたい36歳以 上の方

問合せ先 SHO ガッコウ事務局

FAX 059-222-5971

TEL 059-222-5995

mieshoggakko@yahoo.co.jp



「はじめよう!国際協力~みえの国際交流・協力・多文化 共生等団体ダイレクトリー Vol.3 ~| が発行されました

皆さまにクラウドファンディングでご協力いただいた冊 子が発行されました。

三重県には現在4万人以上の外国人住民が暮らしていま す。そんな三重県で国際関係の活動をする上で、支援を したい!困った!何とかして欲しい!とにかく何かやっ てみたい! 時に役立つ冊子です。国際系団体の情報が約 70 件掲載されています。県内各地の市民活動センター や、みえ市民活動ボランティアセンターで閲覧が可能で す。国際交流のイベントに参加したい、日本語教室をの ぞいてみたい、フェアトレードに興味があるなど、国際 関係に興味のある方はぜひ手にとってみてください!



東海市民社会ネットワーク 第1回研究会が開催されました。

2月11日に「東海市民社会ネットワーク第1回研究会」 がみえ県民交流センターで開催されました。今回は、「環 境」と「子育て」をテーマに2団体から、自治体との協 働事例発表をしていただいた後、参加者同士で意見交換 を行いました。今後も愛知県、岐阜県、三重県の東海3 県における市民活動団体と自治体等との協働による政策 づくりの推進に向け、研究会を実施していく予定です。





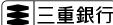
委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として 最高1,000万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、 ご希望に添えないことがあります。

詳しくはTEL059-354-7130 (**審査部**)まで URL: http://www.miebank.co.jp

"地域とともに みなさまとともに"



三重県の新名物

ともに働き、ともに成長する「ユニバーサル就労」の店

イベント出店、ご当地おやきの開発など、各種御相談に応じます。

四日市市諏訪栄町 3-4 TEL/FAX 059-355-5115 ssk21ww@yahoo.co.jp

▮助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

第一生命保険 第69回 保健文化賞

- 1 4月17日(月)当日消印有効 ② 保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させ、あるいは著しく寄与する研究または発見をした団体、個人
- ③ 第一生命賞: 感謝状・賞金 (団体 200 万円、個人 100 万円)、ほか各賞: 表彰状 / 記念品

三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング ソーシャルビジネス支援プログラム

- **1** 4月24 (月) Eメール必着 **2** 少子高齢社会対策、まちづくり・地域活性化、共生社会づくり、環境保全等の事業に取り組む NPO 法人
- 3 支援賞: 1 団体 50 万円(最大3団体)、共感賞:総額100万円(プレゼンテーション選考会参加団体に分配)

富士フイルム・グリーンファンド 2017 年度 FGF 助成

- 15月8日(月)消印有効 2身近な自然の保全や自然とのふれあい活動を積極的に取り組む団体、個人
- 3 総額850万円を予定(8件程度)

【スポーツ健康産業団体連合会 / 日本スポーツツーリズム推進機構 第 5 回スポーツ振興賞

- 5月15日(月)当日消印有効 ② スポーツを通じた健康づくりやスポーツを起爆剤としてツーリズムや産業振興、地域振興(まちづくり)に取り組む団体、グループ
- 3 スポーツ振興大賞:賞状・トロフィー・副賞 20 万円、スポーツ振興賞:賞状・トロフィー

安藤スポーツ・食文化振興財団 第 16 回トム・ソーヤースクール企画コンテスト

- 5月17日(水)必着 ② 子どもたちが参加する、自然の中での体験活動を小中学校との協働等で取り組む団体
- ❸ 学校部門 / 一般部門共:各1団体100万円とチキンラーメン1年分、ほか各賞10万円~50万円とチキンラーメン半年分等

高原環境振興財団 「子供たちの環境学習活動」に対する助成事業

- 5月19日(金)必着 ② 小学生以下の子供を対象に、緑化や自然体験などの環境学習活動を通じて自然環境保全と改善についての意識向上を図る目的に活動を行う団体
- ❸ 1団体の上限50万円(総額500万円) ※「緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成」も同時募集中

みずほ教育福祉財団 第 34 回 (平成 29 年度) 老後を豊かにするボランティア活動資金

- 1 5月31日(水)必着 2 高齢者が住みなれた街で安心して生活するための福祉活動に取り組む団体、グループ
- 3 1件の上限10万円(110件予定)

スタッフルーム

4月と言えば、新学期、新年度ですね。でも4月の新学期は昔からではなかったようです。子どもたちの学びの場所となっていた寺子屋などの入学時期は、特に決まっておらずいつでも入学できたようです。その後、日本に西洋化をもたらした明治維新によって、明治時代の初め頃から西洋にならって9月入学が主流になったのですが、政府の会計年度が4~3月になったことや、軍隊の入隊届開始が4月になったことによって、小学校や師範学校の入学時期も4月へと代わっていったようです。大正時代に入ると、政府の方針により高校や大学も4月入学が定着し、今に至るということです。日本はやはり桜、新学期をイメージしますね。

みえ NPO ネットワークセンターも、みえ県民交流センター指定管理者として4月から2期目が始まります。5年間の経験を活かしながら、気を引き締めて心新たに挑んでいきたいと思っておりますので、今年度からもどうぞよろしくお願いいたします。 (田中)

法人認証の記事 (2017年2月10日~2017年3月9日認証分) 今月号の法人認証数は0件です。 3月9日時点の三重県のNPO法人数は722件。 認定NPO法人数は6件です。

1 締め切り・募集期間 2 対象 3 助成金額/表彰内容

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

READER はこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】〈津 市〉みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 〈桑名市〉桑名市市民活動センター 〈いなべ市〉いなべ市市民活動センター 〈東員町〉とういんボランティア市民活動支援センター 〈四日市市〉四日市市なやプラザ/四日市大学 〈亀山市〉亀山市市民協働センター 〈鈴鹿市〉市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿大学/鈴鹿医療科学大学 〈松阪市〉松阪市市民活動センター 〈伊勢市〉いせ市民活動センター/皇學館大学 〈志摩市〉阿児アリーナ/横山ビジターセンター 〈名張市〉名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター 〈伊賀市〉伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所〈尾鷲市〉東紀州コミュニティデザイン 〈明和町〉めいわ市民活動サポートセンター 〈南伊勢町〉南伊勢町町民文化会館 〈紀宝町〉紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカルー光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立ころの医療センター/三重県立ころの健康センター/斎宮歴史博物館/MieMu(三重県総合博物館)/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンテみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

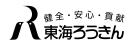
協権

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協 賛をいただいております。

る第三銀行 フ第三銀行









株式会社 阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。